

V-6

言語障がい教育

(1) 言語障がい特別支援学級

口蓋裂、構音器官のまひ等器質的又は機能的な構音障がいのある児童生徒や、吃音等のある児童生徒、話す、聞く等言語機能の基礎的事項に発達の遅れがあり、学習活動における言葉の理解や表出などに困難が見られ、かなりの時間特別な指導を要する児童生徒が対象です。言語障がいによる学習上又は困難さに対する不安が大きい状態であることから、心理的な安定を図る配慮や指導を系統的かつ継続的に行う必要があります。

(2) 指導に当たっての考え方

言語障がいのある児童生徒は、話し言葉によるコミュニケーションが円滑に進まず、本人が引け目を感じるなど社会生活上不都合な状態である場合があります。そのため、指導に当たっては、小・中学校等における各教科等の目標を達成するよう、言語障害の状態等に応じた変更・調整を行うとともに、子供の言語障がいの状態に応じて、構音の改善に関する指導、話し言葉の流暢性を改善する指導、言語機能の基礎的事項に関する指導等を行います。また、いずれの場合においても、話したり読んだりするなどの言語活動やコミュニケーションに対する自信や意欲を高める指導、カウンセリング等を行うことが必要です。

(3) 教育課程の編成に当たって

言語障がい特別支援学級では、それぞれ小学校、中学校の教育課程の基、教育を行うとともに、言語障がいによる学習上又は生活上の困難の改善克服に向けて、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領に示す自立活動を取り入れます。また、児童生徒の障がいの程度や学級の実態等を考慮の上、各教科の目標や内容を下学年の教科の目標や内容に替えるなど、実態に応じた教育課程を編成するようにします。

指導のポイント

- 一斉指導における発音の個別的な対応や個別指導による音読、九九の発音等、話すことに自信をもち、積極的に学習等に取り組むことができるようにします。
- 教科書の音読や音楽の合唱を個別的に行ったり、構音障がいの状態に応じた音読箇所や分量を調整したりするなど、発音のしにくさ等を考慮した学習内容の変更・調整を行います。
- 発表する際は、話す内容を文字で書いたり、文字入力等に代替したりして示すようにするとともに、発話が不明瞭な場合は、ICT機器等の代替手段によるコミュニケーション手段を活用するようにします。(筆談、ICT機器の活用等)
- 音読や九九の発音等の個別指導の時間を確保することにより、発音等の不明瞭さによる自信の喪失を軽減します。
- 言語障がいのある児童生徒が集まる交流の機会の情報提供を行います。

事例

言葉の理解を促すとともに、話すことや読むことに対する意欲や自信をもたせるための授業改善の取組

児童の実態

- ・ 学習活動の中で出てくる言葉を適切に理解したり表現したりすることが難しい。
- ・ 吃音があり、語頭音の繰り返しや引き延ばしが見られる。
- ・ 話すことに対して自信がなく、自ら他者に話し掛けようとする場面は少ない。

「国語科」学習指導案

題材名	六 場面や人物の様子をくわしく読もう 「かさこじぞう」		
日 時	令和3年9月17日（金） 2校時目		
対象児童	小学校第2学年児童1名		
時 間	学 習 内 容	手 立 て	
導 入	1 はじめのあいさつをする。	・ 笑顔であいさつをするなど、 楽な雰囲気ですぐに授業に臨むことができるようにする。	自由な雰囲気 話すことが を作ります
	2 言葉あそびをする。 ・ しりとりをする。 ・ 3ヒントクイズをする。	・ 児童が、言葉が詰まっても最後まで話すことができるよう、話す内容に着目しながら話を聞くようにする。 ・ 学習活動等で新たに習得したと思われる言葉を題材として用いる。 ・ 3つのヒントを考え、説明する文を紙に記述する。	
展 開	3 本時の目標を確認する。		話す内容 ることによ ズに話すこ ようにしま
	じいさまとばあさまは、どんな人物か考えよう		
	4 本文を音読する。	・ 教師と一緒に声を合わせて音読したり、当該児童が読みたい読み方で音読したりするようにする。	読むこと 欲を高め、 るようにし

【取組のポイント】

- 言葉あそびの活動を取り入れ、教師と児童が活発にやり取りを行うことにより、語彙の拡充を図るとともに、楽に話せたと実感できる経験を重ねていく。
- 教師と一緒に音読したり、児童が読みたい読み方で音読したりすることにより、児童が意欲的に自信をもって読むことができるようにする。

【成果と課題】

- 個別的な関わりを通して、児童のコミュニケーションに対する意欲や自信が高まり、教師に対して、思いや考えを伝えようとする場面が見られるようになった。
- ▲ 楽に話せたと実感できる経験を積み重ね、学級担任だけでなく、他の教職員や児童等、より多くの人とやり取りしようとする態度を育てていく必要がある。